

営農情報（作況情報：7月9日現在）

令和2年7月13日発行

秋播き小麦穂水分調査による収穫適期

水分：1日3%減

地区	品種	採取日	生重 g	乾物重 g	穂水分 %	成熟期予測日	収穫期予測日
光珠内	きたほなみ	7月9日	96.3	56.2	41.6%	7月13日	7月16日
峰 樺	きたほなみ	7月9日	95.1	47.3	50.3%	7月16日	7月19日
豊 葦	きたほなみ	7月9日	84.3	40.4	52.1%	7月17日	7月20日
岩 峰	きたほなみ	7月9日	146.3	75.3	48.5%	7月16日	7月19日
中小屋	きたほなみ	7月9日	85.8	42.2	50.8%	7月16日	7月19日
上美唄	きたほなみ	7月9日	92.0	47.3	48.6%	7月16日	7月19日
岩 峰	春よ恋 (初冬播き)	7月9日	80.5	40.0	50.3%	7月16日	7月19日
上美唄	春よ恋 (初冬播き)	7月9日	76.8	36.3	52.7%	7月17日	7月20日

- ・ 成熟期予測日は、穂水分30%に達する日です。
- ・ 収穫予測日は、成熟期予測日の3日後です。（穂水分30%）

「縞萎縮病」発生圃場の収穫作業について

本年、管内の一部圃場にて「縞萎縮病」の発生が確認されています。
小麦の収穫作業を実施する際には下記事項に留意し、土壌菌の拡散防止に努めましょう。

- ・ 「縞萎縮病」の発生が確認された圃場の収穫作業は最後に行いましょう。
- ・ 罹病圃場よりコンバインを出す際には土壌搬出防止の為、足回りの洗浄を行いましょう。
- ・ 発生圃場については秋まき小麦・初冬まき小麦の作付を極力避けましょう。

J A み ね の ぶ 営 農 販 売 課

TEL 0126-67-2334 FAX 0126-67-2803